

生成AIを活用した スキル構築

学習とスキル開発の新時代を受け入れる

エマージング・テクノロジー（発展中の新興テクノロジー）の中でも、特に従来のAIと生成AIは、驚異的なペースと規模でビジネスと公共セクターを変革しています。

成功を収めるためには、組織が業務の再創造、労働力の再構築、そして生成AIの世界に向けた労働者のスキリングをビジョンとして設定し、導くことが求められます。しかし、今後繁栄するために必要な従業員のスキルとケイパビリティを確保するにはどうすればよいのでしょうか？

にもかかわらず、94%の人々が、生成AIと仕事をするために新しいスキルを学ぶ意欲があると言っていますが、実際に従業員の大規模なリスキリングを行っている組織はわずか5%に過ぎません。*1

しかしながら、CEOたちは新しいスキルが必要であることに気づき始めており、調査対象の91%が今後1年間にデータとAIのトレーニングへの投資を増やす計画を立てています。*2

従来の教育モデルだけでは、従業員に求める新たなスキルとケイパビリティに対する急速な需要に応えることはできません。これまで数十年間頼りにしてきた「one size fits most（全対応）」のアプローチ、例えば教室でのトレーニングやオンライントレーニングカタログは役立つものの、必要な新しいスキルを必要な規模とスピードで提供することはできません。

パーソナライズ化され、コンテキストに基づいた学習の力

教育者と研究者は、最も効果的な学習は学習者のニーズと学習が使用される環境に合わせてカスタマイズされるべきだと意見を一致させています。これは、学校教育や職場での学習を問わず、すべての年齢層の学習者に当てはまります。

パーソナライズ化された学習は、各学習者が異なるニーズとモチベーションを持っていることを認識しています。学習体験を個々の学習者に合わせることで、学習者はより深く学習に打ち込み、新しい情報を効果的に吸収することができます。

コンテキストに基づいた学習は、関連する現実のシナリオに埋め込むことで、さらに一歩進化します。学習者が学んでいることとそれが自分の生活にどのように適用されるかの直接的な関連を理解できると、知識を効果的に理解し、記憶し、活用できる可能性が高まります。

例えば、経験豊富な財務専門家が実際の財務変革プロジェクトをシミュレーションすることでプロジェクト管理スキルを学んだり、初級の技術者が中期のシステム開発プロジェクトをシミュレーションすることでアジャイル手法を学ぶなど、パーソナライズ化されたコンテキストに基づいた学習はスキルの習得を加速させます。

パーソナライズ化された学習

焦点: 個々の学習者

目標: 学習体験を各個人の学習者のニーズと好みに合わせることに。

例: 事前の知識、学習のペース

コンテキストに基づいた学習

焦点: 学習環境

目標: 学習内容を現実のコンテキストに合わせることに。

例: 役割、地理的市場、顧客セグメント、製品

セールスプロフェッショナルが交渉スキルを向上させる必要があるとします。生成AIプラットフォームは、一般的なオンラインコースと違い、個々の業界、経験レベル、販売する製品に合わせたリアルな交渉シナリオをシミュレートすることができます。AIはリアルタイムでフィードバックを提供し、学習者の強みと弱みに合わせて、さまざまなクライアントの特徴をシミュレートし、学習者の役割にクライアント特有の取引の複雑さを模倣することもできます。このパーソナライズ化されたアプローチにより、学んだスキルが学習者の職場環境に直接適用され、実際のビジネス交渉でより自信を持って効果的に行動できるようになります。

役割ベースの学習をスケールさせる生成AIの力

パーソナライズ化され、コンテキストに基づいた、役割ベースの学習は、大規模な組織で大規模に実施することが難しいとされています。専門のインストラクターへのアクセスが限られていること、没入型学習環境の制作にかかる高コスト、そして学んだスキルが適用される多様な役割やコンテキストによる複雑さが理由とされています。しかし、生成AIはこれらの課題を克服するための強力な解決策として台頭しており、組織が個別のスキル開発と組織全体のスキル開発を支援する、パーソナライズ化された、コンテキストに基づいた、役割ベースの学習体験を提供することを可能にしています。

生成AIを活用した教育における初期の応用は、知識とスキル習得の範囲、深さ、速度に驚くべき影響を与えています。パーソナライズ化された個別指導や高度にコンテキスト化されたシミュレーションといった、かつては拡張性のなかったソリューションを、リーズナブルなコストで24時間365日提供可能にしています。

学習とスキル開発のリーダー、および学習者は、生成AIを活用したさまざまなツールをすでに選択することができます。ChatGPT、Gemini、Claudeなどのプログラミングが不要で高いアクセシビリティを持つツールが、学習体験を創造する能力を民主化しています。実際に試してみることもできるようになっており、Geminiの「[Learning Coach](#)」は初心者にとって最適な場所と言えるでしょう。

企業の研修担当者は、事前に構築された数千のツールから選ぶことができます。これには、上記のプラットフォーム上の既成のGPTや、[TouchCast Mentor](#)、[Praxis Labs](#)、Cornerstoneの[Talespin](#)などの単独プラットフォーム上の高精度な体験が含まれます。これらのツールは、教育設計、コンテンツ作成、学習体験の提供、パフォーマンスサポートなど、教育のすべての側面をカバーしています。

“生成AIにより、組織はパーソナライズ化・コンテキスト化され、役割ベースの体験型トレーニングを大規模に提供できるようになります。個人の特定のニーズ、現実世界のコンテキスト・役割に合わせて学習体験をカスタマイズすることで、AIはスキル開発を加速し、従業員のトレーニングを非常に関連性の高い、実行可能で成果主導のプロセスに変えます。”

— Prof. Majd Sakr / Chief Learning & Research Officer, Accenture

生成AI学習シミュレーションの実践

学習者が選択した領域やコンテキストにおけるマンツーマンの練習をサポートするために、私たちはChatGPT上で Learning Simulation Creator ツールを作成しました。GPTは3つの異なるコンテキストを提供するようにトレーニングされており、学習者が状況のコンテキストをさらに広げるための追加情報をインプットするようにもトレーニングされています。追加情報のインプットは、製品マニュアル、販売モデル、リーダーシップフレームワーク、ポリシー文書などが含まれています。

これは、学習者がよりアクセスしやすくなるよう、生成AIが学習のあり方を変えている一例です。このツールはプログラミング経験が全くない状態で作成され、Ethan Mollickの「More Useful Things」プロンプトライブラリの基本プロンプトを活用しています。チームメンバーに対する難しいフィードバックの提供、契約条件の交渉、上級ステークホルダーに生成AI学習能力への投資を説得するなど、数十のシナリオでテストされています。

[試す](#) (ChatGPTの利用には有料サブスクリプションが必要です)



学習の未来はここにある

グローバルなスキル格差は驚異的なペースで広がっており、従来のリスクリング/アップスキリングの方法は、このペースに追いつくために強化と再考が必要です。生成AIはこの複雑な問題に対する万能薬ではありませんが、私たちが一生涯を通じて学び、成長する方法を革新する強力なツールを提供します。

テクノロジーは整備されており、その可能性は非常に大きいと言えます。生成AIを受け入れて、スキル構築の新しい時代を切り開く時が来ました。生成AIを使って従業員を強化し、スキル格差を埋め、継続的な学習と成長が可能となるだけでなく、それが当たり前となる未来を築きましょう。学習の未来はここにあります。

それを掴み取ってみませんか？

Contacts:



Allison Horn

Lead - Talent Transformation
Talent and Organization
allison.m.horn@accenture.com



John Goodyer

Managing Director
Talent and Organization
John.goodyer@accenture.com